



麻布幼稚園だより 10月号

平成29年9月30日 港区立麻布幼稚園 園長 大島 美知代

『朝のスタート』

園長 大島 美知代

暑い、暑い夏休みが終わり、2学期がスタートしました。あっという間にひと月経ち、幼稚園での生活のペースも取戻して元気に活動しています。

9月初めの保護者会でお願いしたとおり、保護者のご協力が功を奏し、朝の遅刻が減ってきました。2学期から私は朝のあいさつの時に名簿をもち、来たかどうかの確認をしています。年齢が小さい幼児なので、急に具合が悪くなり、病院に寄って登園する時がある、兄弟、姉妹の関係での遅れ・早退する時もあるのは分かります。でも「朝のスタート」がみんなと一緒にできることはとても大切だと考えています。私が確認する表には最近ほとんどの園児に出席の○印が付きます。9月中に、数日全員が9時に揃っている学級が2学級、残る1学級もあと1人もしくは2人という日が続きました。

9時に揃うと子ども達も気持ちを合わせて遊びを始めたり、本日の予定を聞いて動いたりできます。子ども自身も今日の予定を立て、スムーズに活動ができるようです。今後ともよろしくをお願いします。

あいさつについては

○年長組は⇒止まって頭を下げ、「おはようございます」をする小学生方式

○年少組・年中組は⇒園長と握手をして「おはようございます」を言い、おうちの人とグリーンロードでさようならをして、自分一人で保育室へ行く方式

このように変えました。年長組のあいさつはもう板に付き、1年生のようです。園児が自信をもってあいさつし、一人で園庭に入っていくので、一緒に来ていた弟、妹が戸惑っている様子も見られることもあります。弟、妹にとってさびしい一瞬ですが、園児にとってはとても大切な変化の時です。私は園児と一緒にあいさつしてくれる保護者の姿を見て、うれしく、園児の変容の姿に頼もしさを感じています。今後ともよろしくをお願いします。

さて、1年間で一番長い2学期、生活も活動も充実する2学期です。これから「親子運動会」「味噌造り会」「作品展」「おもちつき会」「お楽しみ会」とスポーツの秋、芸術の秋、食欲の秋の活動を計画しています。そして日本の伝統文化に触れ、園児の創造力を培う楽しい取り組みを行います。これらの活動が、園児にとって実のある活動になるために保護者の理解と協力が必要になります。PTA役員さんが中心となって協力体制を考えています。我が子のため、そして本園の全園児のためにどうぞご協力をよろしくお願いします。

園庭の活動が今学期で最後となります。「園庭とのお別れ会」を12月に計画しています。麻布幼稚園が31年度に生まれ変わるための工事です。園児の心に今の園庭で遊んだ楽しさが思い出に残るような会になるように計画中です。保護者にも自由に参加していただこうと考えています。みんなの思い出づくりになるよう、「この会でこのようなことをしたら思い出づくりになるのでは？」というご意見、ご要望がありましたら、ぜひお寄せください。